

既成政黨の政治は當然打破せなければならぬ。政治の改革は吾々選舉人の自覺即ち其の大多數である農民が自覺せねば駄目だ、現在の農民運動を左翼運動であると考ふる者があるが、吾々は國家の大多數を占むる農民の窮乏を救ひ國家を救ふとこつの正義の運動をなすものである。皇道會と共に農村救済と國防を叫びつつあるのは之に起因するのだ、その一手段として小作地を政府で買上げ最底小作料で農民に小作せしめよと言ふのである。又米穀統制法を改革し直に小作農民が安定する様な統制法とする、農村の繁榮は國家の繁榮であり然して國防の完備である。農民組合は皇道政治に立脚し資本主義經濟機構の改革を圖ると共に昭和新中国の建設に邁進する。

○ 藤崎常吉

我が農民組合は小作人の味方であり、働く者の生活安定を目的とした運動である。一若萬民の搾取なき國家建設を目標として進んでゐるのだ、結束して組合の擴大強化を圖れ。

○ 皇道會副總裁 山下觀八郎

現在の日本の狀勢は混沌として一步過れば如何なる事態に遭遇するかも知れない。國民の緊縮一番すべき秋である。皇道會は過去一ヶ年農村問題を犀利に研究し眞の國防は農村を分離してはあり得ない、此の大旱魃に爲政者に一貫したる、主義方針のないのは遺憾である。昨年の豊作には直ちに減反案を出し生産制限をなさんとし、本年の旱魃に至るや未だ確固たる方針も定まつてゐない。外地米の統制をやらすして内地の減反案を出すか如